

# 「山口県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について

## 1 策定の考え方

新たな県づくりの最重要課題である人口減少問題の克服に向け、  
①人口流出の抑制、②少子化の歯止め、③持続可能な地域社会の形成の観点から、  
チャレンジプランの政策・施策を戦略的に再構築し、  
実効ある取組を相乗的に進め、本県の地方創生を実現する。

## 2 戦略の期間

平成27年度から31年度までの5年間（国の「総合戦略」と整合）

※チャレンジプランの計画期間（～29年度）後のあり方については別途検討

## 3 戦略の構成【資料 2 - 5 総合戦略（骨子案）】

### (1) 「総合戦略」と「アクションプラン」の2部構成

I 総合戦略	施策の基本的方向や重点的な取組方向を示す戦略
II アクションプラン	具体的な取組を実効的に進める「事業推進計画」

### (2) 「総合戦略」の全体構成

<b>I 総合戦略</b>	
1 基本的視点	人口ビジョンでの基本的方向
2 政策目標	政策分野の目標の設定 <span style="float: right; border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">数値目標</span>
3 政策の柱	政策目標の実現に向けた施策の柱
4 施策展開	施策の推進方向の明示
<b>II アクションプラン</b> <span style="float: right; border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px;">重要業績評価指標（KPI）</span>	

### (3) 「アクションプラン」の見直し-成果重視と実効性確保-

毎年度、定期的に重要業績評価指標の達成状況を評価した上で、国の対策や  
市町の取組とも呼応し、所要の見直し・改訂を実施

## 4 総合戦略

### (1) 基本的視点～やまぐち元気宣言～

人口ビジョンの基本的方向に沿い、3点の視点を設定

- 1 「社会減の流れ」を断ち切る！
- 2 「少子化の流れ」を変える！
- 3 「住みよい地域社会」を創る！

### (2) 政策目標

基本的視点の下、政策分野の目標を設定

- 1 産業振興による雇用の創出  
産業の活力を高め、雇用の場を創出し、人口の還流の受け皿を整備
- 2 人材の定着・還流・移住の推進  
社会減の抑制に向け、本県への若者等の定着、還流や移住を推進
- 3 結婚・出産・子育て環境の整備  
安心して働き、希望どおりに結婚し、出産・子育てができる環境を整備
- 4 持続可能で元気な地域社会の形成  
人口減少社会にあっても、持続可能で、自己実現できる地域を形成

※政策目標ごとに5年後の数値目標を設定

### (3) 施策の柱

「施策の柱」として未来開拓プロジェクトを戦略的に再構築

### (4) 施策展開

重点施策を絞り込み、「施策展開」の基本方向を提示

※山口県議会「人口減少・地域活力維持対策特別委員会」報告書の反映

## 5 アクションプラン

施策展開に基づき、個別・具体的な事業推進やその工程表を明示

※施策・取組ごとに重要業績評価指標（KPI）を設定

## 6 策定組織と推進・評価体制

- (1) チャレンジプランの諸施策を推進、進行管理を行う、産官学金労言からなる「山口県活力創出推進会議」において、「総合戦略」の策定から進行管理・評価までを一貫して実施

- (2) 総合戦略を効果的に進め、地方創生を成し遂げていくため、各界各層からの意見・提言を「総合戦略」に反映
- (3) 総合戦略の進捗状況を定期的に報告し、重要業績評価指標の達成度等による成果の検証とともに、更なる事業改善の提案を「総合戦略『アクションプラン』」に反映

## 7 市町との連携・協働

- (1) 本庁・県民局「地方創生推進員」を配置し、「相談窓口」を開設
- (2) 各市町地方創生推進組織への県職員の参画等による策定支援
- (3) 県と市町による「推進会議」を設置し、情報共有、意見交換等を実施
- (4) 知事と市町長による、地方創生トップ会議の開催

## 8 県民意見の反映

- (1) 「山口県活力創出推進会議」への県民参加による提案・提言
- (2) 知事と県民の意見交換を行う「どこでもトーク！」を分野別、地域別に開催
- (3) 総合戦略の素案段階において幅広い意見を反映する「パブリックコメント」を実施